低圧発電等設備(認証品)の保護継電器等の整定値について

お申込みいただきました発電等設備(認証品)を弊社配電線へ連系するにあたっての、保護継電器等の整定値は下記のとおりです。

確実に整定を行っていただきますようお願いいたします。

【発電等設備の種類・逆潮流の有無】

電気方式:交流 三相三線式

連系電圧: 200 V 逆 潮 流: 有

H) W(· H)				
保護継電器種別		整定値		
		検出レベル	検出時限	
発電設備事故対策	OVR	230 V **1	1.0秒	
	UVR	160 V **2	1.0秒	
単独運転検出	OFR	61. 2H z ^{※1}	0.5秒	
	UFR	57.0H z ^{*2}	0.5秒	
	受動的方式		0.5 秒以内	
	能動的方式		瞬時	
自動電圧調整装置	無効電力制御機能	218 V		
	出力制御機能	218 V		
復電後一定時間の遮断器投入阻止			300 秒	

- ※1 標準の検出レベルで制定ができない場合は、直近下位(標準整定値より1タップ低い)値に整定する。
- ※2 標準の検出レベルで制定ができない場合は、直近上位(標準整定値より1タップ高い)値に整定する。

【発電等設備の種類・逆潮流の有無】

電気方式:交流 三相三線式

連系電圧:200 V 逆 潮 流:無

保護継電器種別		整定値	
		検出レベル	検出時限
発電設備事故対策	OVR	230 V **1	1.0秒
	UVR	160 V **2	1.0秒
単独運転検出	OFR	61. 2H z ^{*1}	0.5秒
	UFR	57.0H z **2	0.5秒
	RPR	インバータ定格 出力の 5%程度	0.5秒
	受動的方式		0.5 秒以内
	能動的方式		瞬時
復電後一定時間の遮断器投入阻止			300 秒

- ※1 標準の検出レベルで制定ができない場合は、直近下位(標準整定値より1タップ低い)値に整定する。
- ※2 標準の検出レベルで制定ができない場合は、直近上位 (標準整定値より1タップ高い) 値に整定する。

太陽光用三相パワーコンディショナの低圧配電線路への連系に関する取扱いについて (お願い)

1 電気方式と接地方式

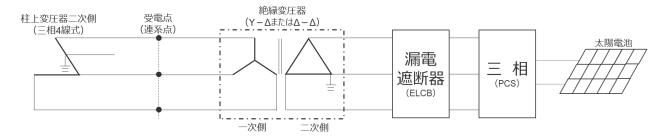
系統へ連系する発電等設備は,原則として連系する系統の電気方式および接地方式に適合させる必要があります。

特に連系する系統の接地方式に適合していない太陽光用パワーコンディショナを連系すると、 直流側に商用電圧が重畳することで直流回路内の対地静電容量により漏洩電流が 生じ、この漏洩電流によって保安上問題となる場合があることから留意が必要です。

2 対応

低圧配電線路に適合した太陽光用三相パワーコンディショナを設置していただくか, 太陽光用三相パワーコンディショナの交流側に絶縁変圧器 (カップリングトランス) を設置していただくなどの対応をお願いいたします。

(対応例)



以 上